

令和2年度

第5回 阿波市教育委員会定例会会議録

阿波市教育委員会

令和2年度第5回 阿波市教育委員会定例会会議録

1 日 時 令和2年8月25日(火)

開会 午後2時00分

閉会 午後3時30分

2 場 所 阿波市役所 本庁 3階 306会議室

3 出席委員

教 育 長	高 田 稔
教育長職務代理者	森 勝 正
委 員	重 清 由 充
委 員	大戸井 美 生
委 員	庄 野 憲 二
委 員	西 湊 利 江

4 会議出席者

教 育 部 長	阿 部 仁 子
教 育 次 長	森 北 博 文
教育次長兼教育総務課長	森 友 邦 明
学 校 教 育 課 長	松 村 栄 治
社 会 教 育 課 長	伊 坂 典 恭
学校給食センター所長	川 人 啓 二
(書記) 教育総務課課長補佐	滑 田 三 美

5 付議事項

- (1) 前回会議録の承認について
- (2) 教育長の報告について
- (3) 令和2年度教育委員会一般会計補正予算(第6号)について
- (4) 平成元年度教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価に関する報告書について
- (5) 準要保護の認定について
- (6) その他

会議の大要は、次のとおり。

【高田教育長】定例会を開会する旨を告げる。

(1) 前回会議録の承認について

【高田教育長】会議録について何かございますか。

〈質 疑〉

なし

【高田教育長】「前回会議録について」を承認する旨を告げる。

(2) 教育長の報告について

【高田教育長】7月31日から8月25日までの、主だった教育委員会行事について報告。

〈質 疑〉

なし

【高田教育長】「教育長の報告について」を了承する旨を告げる。

(3) 令和2年度教育委員会一般会計補正予算（第6号）について

【高田教育長】事務局に説明を求める。

【阿部教育部長】令和2年度教育委員会一般会計補正予算（第6号）について説明。

〈質 疑〉

なし

【高田教育長】「令和2年度教育委員会一般会計補正予算（第6号）について」を了承する旨を告げる。

(4) 平成元年度教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価に関する報告書について

【高田教育長】事務局に説明を求める。

【阿部教育部長】平成元年度教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価に関する報告書について説明。

〈質 疑〉

【重清委員】よろしいでしょうか。順番にお話をさせていただきます。感想と意見を述べさせていただきたいと思います。点検評価の4ページの学校教育課の

(3) 適応指導事業ですが、令和元年度は22名の生徒が通級したとあります。

平成30年度は12名でしたので、10名増ですが、これは生徒ということとは中学生が22名ということでしょうか。

【森北教育次長】はい、そうです。

【重清委員】5ページの奨学金等返還支援事業のところですが、阿波市在住の就労者で29年度以降に返還を開始した方に、返還額の3分の2を5年間助成とあり、平成29年は9名の方に、30年度は22名、そして令和元年度は28名と助成する人数が増えています。阿波市での就労者が増えているということでしょうか。

【松村学校教育課長】就労者と言いますか、ここに書いてあるのは返還の申請の件数ですので、申請者が増えたということです。

【重清委員】助成をしているということで、申請ですか。

【松村学校教育課長】もちろん申請があがってきて、助成をしております。

【重清委員】阿波市に帰って来て、就労してくださり、人数が増えるのはいいことだと思いましたが、お尋ねしました。それと3番の学校給食センターの(2)の給食費、1食あたり幼・認定こども園・小学校は247円とありますが、こども園は各園で作っていると思いますが、これも金額が同じだということであげられていますか。

【川人学校給食センター所長】去年の10月からこども園に関しましては、一律月4,500円という金額になっています。ここに載っているのは247円ですが、令和元年度は二つの給食費が存在した形になっています。実際こども園でも、1歳から3歳児は自園給食で作っております。4歳から5歳児は給食センターから提供しています。

【重清委員】公立の方だけですか。

【川人学校給食センター所長】そうです。一条・八幡・土成です。

【重清委員】伊沢は。

【川人学校給食センター所長】伊沢は自分のところですよ。今言いましたように、去年の10月から4,500円という金額で、出席日数に応じて日割りにしたりしています。

【重清委員】今後はこども園になりましたら、給食センターから行くのは小学校中学校のみになるということですね。

【川人学校給食センター所長】令和4年の4月から、小中のみです。

【重清委員】前に、給食費がちょっと上がるとおっしゃっていましたが。

【川人学校給食センター所長】今年度から上がっています。

【重清委員】ありがとうございます。6ページの4番の社会教育課の学力向上支援事業4か所とあります。30年度は3か所で参加者が2,685名、令

和元年度は1,331名となっています。減少しているのはどういった関係でしょうか。

【伊坂社会教育課長】希望者が減少しました。

【重清委員】3か所から4か所には増えていますね。

【伊坂社会教育課長】会場は、一条小学校・柿原小学校・八幡小学校・吉野中学校です。学校を対象として希望をとっていますが、希望する子どもさんが減っているのが現状です。

【重清委員】一条・柿原・八幡・吉野中で、東の方ばかりですね。

【伊坂社会教育課長】そうです。

【重清委員】ありがとうございます。その次の(5)の人権問題講演会、30年度は600人だったのが令和元年度は209名と減少していますが、これも参加者が少なかったということですか。

【伊坂社会教育課長】講演会なので、参加する方が少なかったということです。

【重清委員】事業の9ページから11ページですが、この事業内容は、今後子育て支援課へ移行するのですか。幼稚園は教育委員会に関わりがありますが、こども園になってからはどうなるのでしょうか。

【松村学校教育課長】内容によると思いますが、幼稚園から子育ての方にある程度の事業については移行すると思います。

【重清委員】この英語教育ですが、こども園の英語教育は、小学校でお世話になっているALTの先生とか英語講師の方以外に、子育て支援課から英語講師を。

【松村学校教育課長】一人雇用しているそうです。

【重清委員】その方が、こども園を回られているということですね。だから、こちらとしては関知できない。

【松村学校教育課長】その方が回っている分については、はい。

【重清委員】幼稚園からの英語活動はすごく大事ですが、こども園は、なかなかマスクとかフェイスシールドが無理だということで、できるだけ手洗いうがいを徹底してコロナ対策に気をつけられているということで、小学校からは、何かしらフェイスシールドを使つての英語活動をするといった工夫が必要でないかと思います。またご検討いただきたいと思います。それと、12ページの確かな学力の育成として、これまではタブレット型パソコン、デジタル教科書、実物投影機などのICT機器を活用した楽しくてわかる授業の実践に取り組まれてきましたが、ICT支援員の先生方が各学校で研修の場を設け、教職員の方々にも積極的に活用されつつあります。またこれからは、コロナ禍の厳しい状況下におきまして、オンライン授業1人1台端末を活用

した授業、新たなデジタル教科書も導入されますし、先生方がまず使用できるという前提で子どもへの指導が始まります。先生方は、一生懸命これまでのICT機器を使っただけの授業、オンラインでの授業への取組方について学んでおられると思います。是非今後とも頑張ってください、各ご家庭のご協力をいただきながら、指導が進められるようになればと思います。この中で、デジタル教科書がまた新しくなるということですが、小学校・中学校の科目は増えず変わらずですか。小学校は算数と国語のみですか。

【森北教育次長】もう少しあったと思います。

【重清委員】社会・理科もあるのですか。

【森北教育次長】はい。

【重清委員】これからは、社会・理科もあるということですね。

【森北教育次長】はい。技能教科はなかったと思います。

【重清委員】中学校は、今まで5科目全部あったということで、小学校は4科目で英語は。

【森北教育次長】英語もございます。

【重清委員】ありがとうございます。次に、15ページの令和元年度事業実績状況に書かれてあります、一番下の阿波市教育情報セキュリティーポリシーの研修会の開催はどのようにされておりますか。

【松村学校教育課長】これについては、今年度においては大々的な開催はしておりませんが、変更点等があった場合は校長会の時に説明をしております。

【重清委員】各学校から教職員の方が集まって講習をするのではなくて、校長会の時にお話をすると。

【松村学校教育課長】変更点は、そうしています。

【重清委員】ありがとうございます。18ページの学校と図書館の連携のところですが、去年もお話をしたのですが、学校と図書館の連携がすばらしく学校訪問でも、読書活動も大変充実しているという話を聞いております。昨年は、一条と大俣のサポートだけがなかったように思いますが、ご検討はいただけたかなと思ひまして、お尋ねしました。

【伊坂社会教育課長】これについては、来年度図書館の更新がありますので、全小学校でのサポートができるように検討中です。

【重清委員】よろしくお願ひします。

【伊坂社会教育課長】できるようにしたいと思っています。

【重清委員】してくださっているところは、大変よくなったという話を聞きますので、できたら全体的に。

【伊坂社会教育課長】お金がかかるところなので、今調整中です。

【重清委員】それと23ページの適応指導教室での入級者、先ほどお尋ねした人数とかぶるのですが、小学生2名は阿波っ子スクールに通われているのですか。

【森北教育次長】何日か体験したのですが、現在は退所されたようです。中学生が中心なので、雰囲気合わないと感じたのかもしれません。

【重清委員】25ページの特別支援教育コーディネーターをすべての幼稚園・小学校・中学校に置きとありますが、特別にコーディネーターを置かれていますか、それとも先生方が。

【森北教育次長】先生方です。

【重清委員】先生方が資格を持っておられるのですか。

【森北教育次長】主には、特別支援学級の担任の先生の中からコーディネーターとして指名しています。県の研修を受けた方になります。

【重清委員】研修を受けられた方がコーディネーターとしてされる。

【森北教育次長】県教委の研修があります。

【重清委員】31ページの給食センターの件ですが、これは感想ですが、地産地消率の目標数字が、令和元年度は55.5%と達成できております。その上阿波市産のあきさかりが特A評価を受けており、取組の成果があがっていると思います。学校給食の充実に貢献できていると思いますので、今回はAでも良かったのではと思います。いかがなものでしょうか。天候に左右されて、地産地消がなかなか達成できていない年もありますが、達成できてお米のランクがあがったということは、すごいなと思いましたので。

【川人学校給食センター所長】ありがとうございます。

【重清委員】できたら、良い時、Aを付けていただきたいと思います。それと、32ページの幼稚園・小学校・中学校・高校の連携強化の取組ですが、具体施策、事業実績状況を見ると、円滑な継続に向けての取組が工夫されております。今年度から、民・公のこども園が開園し、各園と小学校との連携がどうかと思っていましたが、各園各学校ともしっかり話し合いをされておりますが、コロナの状況でいろいろな行事が取りやめになったり延期になります。その中でも、園長校長会が年に何度かあり情報交換を持てておりますので、助かりますというお声を聞いております。この園長会、校長会というのは、阿波市内の各町での会ですか。

【松村学校教育課長】そう思います。

【重清委員】各町でされていますね。

【森北教育次長】校長会は、学校区である場合もあるし、中学校だけである場

合もあるし、庁舎で全体である場合もあります。

【重清委員】こども園の園長先生も集まってということもあるんですね。

【森北教育次長】学校区でしています。

【重清委員】年に何回か呼んでくださるので、ありがたいですというお話は聞きました。そういった点でしか、民と公の情報交換がなかなか難しいと思いますので、できたらそういうことをしていただいたらありがたいとおっしゃっていました。今後もコロナ対策をしながら、可能な教育に頑張っていたいただきたいと思っております。35ページです。学校施設の整備ですが、阿波市は教育に手厚く、教育環境に大変ご配慮をいただいております。ハード面の教育環境が整うことで、子どもの学習意欲や学校へ登校するのが楽しみになるという気持ちにつながります。事業実績状況を見ますと、土成中学校、土成小学校、八幡小学校、久勝小学校などの改修工事が行われていますが、今回学校訪問ができておりませんので見ておりませんが、いかがなものでしょうか。

【森友教育総務課長】八幡小学校は屋内運動場を改修し、久勝小学校は屋外運動場の夜間照明を改築しております。今年から長寿命化計画を作成して、個別計画と別に新しい事業、長寿命化事業ができます。その代わりに大規模改修事業が、令和4年で終わってしまいます。長寿命化に事業を移行して、校舎が大体50年から60年経ちますので、それをあと20年ぐらい長寿命化するという事業で補助を加えてくれるということで、進めております。

【重清委員】最初改修されてからの小学校だと、10年経ちますので今後とも必要に応じた整備をお願いしたいと思います。

【森友教育総務課長】順次続けて進めていきたいと思っております。

【重清委員】よろしくお願いたします。36ページと45ページの社会教育課ですが、市民のニーズを反映した生涯学習講座、市民のニーズに応じた講座とありますが、どういった講座であったのか、具体的に書いていただくとわかりやすいかなと思われました。37ページ、43ページ、56ページ、64ページ、66ページの実績状況は、大変わかりやすく書かれておりましたので、具体的で良かったと思っております。39ページと40ページの図書館機能の充実ですが、前年に比べまして阿波の図書館のみ入館者数・貸出件数・貸出者数がともに減少しています。それとは逆に、市場と吉野は増えております。これは、やっぱり借りる人がということですか。

【伊坂社会教育課長】借りる人の気持ちの問題です。

【重清委員】かなり減ったなと思ひまして。コロナの影響も多少、1月・2月・3月にあるのかなと思ったりもしました。

【森友教育総務課長】それと、もしかしたら空調設備を今年直しました。

【重清委員】阿波ですか。

【森友教育総務課長】阿波です。その関係で、たぶん1か月くらい使用できない時期がありました。それもあると思います。

【重清委員】そういった影響ですね。ありがとうございます。41ページの公民館の機能強化ですが、避難場所に指定されている施設の耐震改修というのは、もう全て終わられているのでしょうか。

【伊坂社会教育課長】今年度は大俣公民館の改築工事と久勝公民館の改修工事を予定しています。伊沢公民館、林公民館と予算が許す限り、順番にしていきたいと思っております。

【重清委員】ありがとうございます。よろしく願いいたします。51ページの体力向上指導員ですが、この体力向上指導員が活躍されている場が、大体こども園や幼稚園とお話を聞くのですが、今後も社会教育課に置かれるのですか。

【伊坂社会教育課長】はい。会計年度任用職員が1名おりますので、それを活用して今年は小学校低学年の希望学校に行くような予定にしております。

【重清委員】できましたら肥満が増えている状況なので、小学校にも派遣していただきまして、何か短時間でできるような体操とかそういったことをご指導いただけたら有り難いと思ひまして、よろしく願いいたします。63ページの青少年の相談件数が増加傾向であったと思いますが、どうなりましたでしょうか。

【伊坂社会教育課長】青少年相談件数ですが、平成30年度は104件だったと思いますが、令和元年度については187件で増加しております。内訳としては、身の上相談が一番多いということです。

【重清委員】相談件数が増えているということは、大変大切な機関ですね。

【伊坂社会教育課長】はい。

【重清委員】よろしく願いいたします。最後の表についてですが、先ほども申し上げましたが、子ども体力アップ事業の肥満傾向の児童の割合ですが、男子が昨年14.5%から0.2%アップして14.7%、逆に女子が去年は18.2%から5.3%減りまして12.9%、これは5年生が対象だったので。同じ子どもの肥満が減ったというわけではないですね。

【伊坂社会教育課長】ないです。毎年小学校5年生を対象とした市の平均の肥満度を各学校の養護の先生により、いただいた数字を基に割り出しております。家庭での食生活とか休みの時の運動不足が原因でないかと思っております。

【重清委員】目標値からは、それぞれ4.4から4.7アップであがっております。学校では、先生がこの数値をふまえたうえで努力をされておりますが、やはり家庭での呼びかけが必要だと思っておりますので、是非とも今後ともよろしくお願いたします。それと、12歳児の肥満も2.4減っておりますと書いてありますが、これは5年生の方が12歳になった時の肥満度ではないのですか。意識して減ったのかなと思ったのですが。昨年度の5年生の肥満度が、もし2.4減っているのであれば、良い傾向だと思っております。

【松村学校教育課長】減った話です。

【重清委員】減ったんですね。5年生の子が12歳児になって肥満度が減っているのはいい傾向かなと思ひまして、感想を述べさせていただきましたけれども、是非とも先ほど言った体力向上指導員さんにもご協力いただいて、何かしら短い時間でも運動をして体力向上、肥満度を下げることに努めていただきたいと思ひます。よろしくお願いたします。73事業それぞれに改善されたりもっと具体的にという部分もありますが、どの市町村よりも教育には力を注いでくださって、各部署の方々が一生懸命この事業に取り組んでおられておりますので、心より感謝申し上げたいと思ひます。学識経験者の廣島先生と細井先生が、一つ一つ丁寧に見ていただいたうえで感想・要望・課題をおっしゃっていただき、評価すべき点はしっかり評価をいただいております。今後の状況によっては、事業自体ができるかどうかの検討もするよりのことで、阿波市への思いが大変伝わり心より感謝したいと思ひます。先生方のご意見などをふまえて、今後活かしていただきたいと思ひますので、よろしくお願いたします。

【高田教育長】ありがとうございます。

【庄野委員】毎年重清委員さんがたくさん言ってくさって、言うところがないのですが、少しだけ感想を言わせていただきます。全体を通しては、重清委員さんの感想にもありましたが、前年度までの事業実績状況がより具体的に記載されていて非常にわかりやすいところがたくさんありました。こういうふう具体的にに入れておくと、見た人がよくわかるのではないかと思ひました。それから21ページですが、学校・家庭・地域と連携した取組の中で、学校支援ボランティアの人数が61名ということで、毎年増えてきています。ここ数年、49名、55名、61名と増えているので、子どもの学習内容を広げたり深めたりすることができ、良い傾向だと思ひました。本来の目的ではないと思ひますが、先生方も非常に仕事量が増えていらっしゃるの、それを軽減するのにも役立つのではないかと思ひました。今後も増えていったらと感じました。次に、先ほど少し話に出ましたが、適応指導教室阿波っ子

スクールの運営についてですが、元年度の市内全体の不登校の児童数と生徒数が、何名だかわかりますか。

【松村学校教育課長】 不登校の人数ですか。

【庄野委員】 はい。すぐに出ないのであればいいのですが。

【森北教育次長】 40名ぐらいです。

【庄野委員】 両方併せてですか。

【森北教育次長】 そうです。

【庄野委員】 その内、ここでいうと中学生は13名。それから小学生は1回だけでしたが2名来ていることになるのですが、加えて相談者が8名。最初感じたのは、小学生が2名参加したことがすばらしいなと思ったのですが、先ほど話で1日だけだったということで残念でした。今までの課題でしたが、小学生をいかに適応スクールに参加させるかがこれからも大きな課題だと思います。去年も送り迎えをどうするかとか、ほかの友達が少ないのをどうクリアするかにあると思います。市外の適応スクールで、小学生も参加しているところがあるみたいなので、それを参考にしてどうにか小学生も行けるようになったらいいなと、いつも感じています。是非これからも努力していただけたらと思います。最後の表のことですが、これも例年言っておりますが、先ほど重清委員さんからもおっしゃっていただいた肥満傾向の件です。毎年高いですね。学年色ではない部分があるような気がします。先ほど5年生を測るとしているのですが、これ阿波市の課題だと思いますので、全学年測って経過年度で調べていく方法をとったら、どれだけ効果があがっているかということがよくわかると思います。阿波市が非常に努力をしているのがよくわかるのですが、体力向上の取組、生活習慣病の指導とか食育とか、いろんな部分で取り組んでいるのに成果があがっていない。ということは、どこかに課題があると思います。その課題を見つけるために、何か方策を立てた方がいいのではないかと思います。これが、将来の阿波市の糖尿病に繋がる可能性があるので、小学校のうちに啓発をしっかりと、いろいろな方法を取っていただきたいです。これは、健康推進課との兼ね合いもあり、教育委員会だけの問題ではないと思いますが、単発的でなく複合的な取組ができたなら今年も感じました。

【高田教育長】 ありがとうございます。

【大戸井委員】 私は、毎年文化財とか文化芸術のところを見ているのですが、例えば59ページの文化財の保存・活用のところですが、文化財保護審議会が3回開催されたとありますが、この回数というのは、適当な回数なのかというのが一つと、会議の内容というのは何か閲覧できたり知る方法はあるの

かと、いつも思ったりするのですが、どのような内容が話されているのかなと。年3回の審議会で、十分1年間の協議ができているのかなというのがあります。61ページの同じく令和元年度事業実績状況のところ、前も聞いたのですが文化財ガイドブック作成に向けてというのがあります。文化財ガイドブックは、すでにあるものなのか。あるいはいつ頃できるものなのか、これが知りたいです。廣島先生も書かれておりますけど、87ページのところに、ガイドブック作成のための資料収集・整理をしており、更なる広報活動に寄与されたいとあります。ガイドブック作成のためのということですが、ガイドブックがなくてこれから作られるもののかなと感じています。ガイドブックの作成がどこまで進行しているのか、それがいつ頃完成するのかが知りたいところです。それと文化財のところ、前にもお話したかもわかりませんが、未指定の文化財の指定に向けてというようなところもあったと思いますが、前も林さんに来ていただいて話をしたのですが、具体的には西条東城の地図の行方を何とかしてほしいという話をしたと思いますが、その後の状況がどうなったかが知りたいところと、未指定の文化財の行方を確認することも大事かなと思いますし、引き続き文化財の保護を推進しつつ、未指定文化財の調査研究にも努めてくださいと、教育委員会の評価もございなので、例えばこの場で質問させていただいたことがどうなっているかという結果も知りたいところかなと感じております。その他のところは、他の委員さんの話と同じですが、心配しているのが細井先生も書かれておりますが、91ページのところの、コロナウイルス感染状況下においては、まさにこのところを心配しております、次年度の時も3月までは大きく影響をしなかったのかもわかりませんが、事業全般的にコロナウイルスの感染流行に関して大きく事業内容が縮小・廃止・中止・延期も含めて変わるものが今後出てくるのに、その対策等の心配であるとか、コロナ対策の新たな補助の検討があるのかとか。結果の評価ではありませんが、文化財の活用、ウイズコロナと言われておりますが、そういう時代の文化財の活用についてであるとか、歴史資料館等の来館者も少ないですけど、いわゆるウイズコロナの時代になると来園者、来館者は減ってきますので、貸出やその他も含めた文化財の活用、こういったものについての検討も必要な検討もしたうえで、引き続きいろいろなことを進めてくださいと、こういうことかなと。まさに今年度ですけど、というふうに感じております。概ね昨年度につきましては、高評価を私はさせていただいておりますので、意見としては委員さんの意見とほぼ同じですが、今申し上げた文化財審議会の回数であるとか、ここで話させていただいたものの結末であるとか、学識経験者が書かれております、先ほ

ど申し上げました、ガイドブックの完成時期であるとか、いつ頃に出来て、どれぐらいまで進行されているのか。文化財保護審議会の回数が適当であるのか、その議事内容は見ることができるのか。というようところが知りたいところです。以上です。

【伊坂社会教育課長】文化財関係でございますが、保護審議会の回数につきましては、年3回程度していると思います。適当かどうか言われたら、内容によって変わってくると思いますが、通常3回と聞いております。

【大戸井委員】通常3回ですか。

【伊坂社会教育課長】3回という目途で20数年間してきたと思います。

【大戸井委員】会議録みたいのはありますか。

【伊坂社会教育課長】会議録はございません。今年は、コロナの影響で最近にやっと1回目を開催しました。

【大戸井委員】少ない金額だと思いますが、委員に対する報酬は。

【伊坂社会教育課長】あります。

【大戸井委員】出てますよね。そしたら、市民に対する報告のための議事録は、あってもよろしいのでは。

【伊坂社会教育課長】記録は残していると思います。議事録みたいなしっかりしたものはないと思います。

【大戸井委員】記録でいいと思います。どのような話をしてどのような結果になったかとか、次に何の話をするのか。

【伊坂社会教育課長】それはあります。

【大戸井委員】教育委員会であれば、ホームページで公表していますね。

【伊坂社会教育課長】文化財保護審議会につきましては、そこまで公表しなければならぬとこまでの記載はないかもわかりません。

【大戸井委員】ガイドブックはどうでしょうか。

【伊坂社会教育課長】ガイドブックが、昨年も作成に向けてと言っていますが、なかなか一人で担当をしておりますので、ガイドブック作成に向けて資料集めとか調査をしている最中だと思いますが、いつまでということについては、文化財保護審議会の中で話をさせていただいたと思います。

【大戸井委員】今申し上げましたけど、西条東城の地図の行方ですが、廣島先生も書かれておりますように、未指定文化財の調査研究をさらにお願いたしたいと書いてありますけど。前にも1回聞いたと思います。

【伊坂社会教育課長】また後日説明させていただきます。

【大戸井委員】ガイドブックも、いつ頃までの完成を目途にというふうなたてた方がよろしいかなという気がします。

【伊坂社会教育課長】目標年数ですね。

【大戸井委員】ガイドブックじゃなければ、廣島先生も書いておられますけど、文化財の広報活動の充実は、発掘調査成果の展示やホームページ等を通じて実施していると書かれておられますけど、ガイドブックが完成するまでは、ホームページ等で順次更新されて広報されるような方法も検討もしていただければと。

【伊坂社会教育課長】目標年数をたてていても、担当は一人なので、前年であれば丸山古墳の現場に入ったりして、そちらの報告に時間を取られて手がまわらなかったかもわかりませんので、その点ご了解をいただいたうえで、また目標数値は今後たてていきたいと思います。

【大戸井委員】非常に言いにくいのですが、私が言うたわけではなく、まさにここにご自身で作成に向けてと書かれているということについて話をしているので、お願いできたらと思います。ありがとうございました。

【高田教育長】ありがとうございました。ほかにございませんでしょうか。

【西淵委員】皆さんとかぶっていないところだけ何点かお願いします。17ページの食育の推進のところですが、阿波市は、とても食育についていろんな取組がなされていて素晴らしい結果も出されていると思います。キッズソムリエも毎年増加しておりますし、評価はAでもいいのではないかなど。何かここがダメだからAにできないという点でもあるのでしょうか。

【松村学校教育課長】それはないと思います。

【西淵委員】すごく取組としては、この上なく出来ていると思います。

【松村学校教育課長】Aにします。

【西淵委員】29ページの自主防災組織連合会の防災訓練を地域全体で実施していたものが、去年2校区だったのが、今年は4校区に。とても必要な取組だと思うのでこの点に関しては、評価も高いと思いますし、来年はもっと増えることを期待したいと思いました。次に、43ページの生涯学習のことで、この生涯学習講座ですが、私の認識では参加率はほぼ100%に近いぐらいみんな人気の講座で、たくさんの方が参加していただいていますごく充実していると思います。ほぼ100%の参加ですよ。評価はAにしてもいいのではないのでしょうか。

【伊坂社会教育課長】評価はAにしたいと思います。

【西淵委員】それと46ページのスポーツ少年団指導者講習。これは毎年たくさんの方が講習を受けられて資格を取得しているようですが、講習を一度受けただけでずっといいという資格ですか。

【森友教育総務課長】3年か4年に一回更新の講習を受けると思います。

【西淵委員】わかりました。65ページの講演会の実施です。中学生を対象とした講演会を年1回実施するとありますが、昨年と変わらず年に1回を4中学校で行うということですね。去年も出たと思いますが、一度も講演会を聞かないまま卒業してしまう学生が出てくると思います。

【伊坂社会教育課長】4つあるからですね。

【西淵委員】4つあるから、年に一度回っていたら一回もこの講演会を聞かないまま卒業してしまう学年も出てしまいますよね。去年も、ここを改善していく方向でどうでしょうかという話は出たと思いますが、来年に向けては、何かここは策を考えていただきたいと思います。全員に聞いていただきたいです。

【伊坂社会教育課長】回数が増えますと。

【西淵委員】お金が増えますけれども。

【伊坂社会教育課長】補助金で動いていますので。

【西淵委員】これ聞きに行くと良い講演で、全員の子どもにどうしても聞かせたいと思うような内容ですので、良い方向で考えていただきたいです。

【伊坂社会教育課長】去年の回答のようにできませんという回答しか言えませんが、財政も厳しい中、なかなか難しいと思います。

【西淵委員】よろしくお願いします。全体的な感想は皆さんと同じで、事業実績状況の記載が、中身が細かくてわかりやすく良かったと思います。今後ますます素晴らしい取組が一層増えてほしいと期待しています。ありがとうございました。

【高田教育長】ありがとうございました。あとございませんでしょうか。

【森委員】73の事業について、それぞれの担当の方が一生懸命頑張ってくれておられて、学識経験者からの評価もかなり高いものが出ています。まだその中でも、改善するべきというか、した方がいいのではと委員さんからの指摘のあったところもありましたが、学識経験者の廣島先生ですが、指摘の内容が多い。前までは3ページくらいであったと思いますが、その中で具体的に説明されていないとか、こういう項目がないとかご指摘がありますが、実際にできているがスペースの関係で記入をしていないとか、都合で削除しているというようなことがあれば、公開する前に追加したりできる場所があれば、していただけたら、これを見た人がより正確な良い評価をしてくれるそんな気がしますので。特にKPIのところ、令和元年度実績値未記入が12存在しており達成状況が不明であると書かれておりますが、できる限りわかりやすくできたらと思います。

【高田教育長】「令和元年度教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価に関する報告書について」を承認する旨を告げる。

(5) 準要保護の認定について

【高田教育長】事務局に説明を求める。

【松村学校教育課長】準要保護の認定について説明。

〈質 疑〉

なし

【高田教育長】「準要保護の認定について」を了承する旨を告げる。

(6) その他

【高田教育長】委員、事務局に何かあるか尋ねる。

【森北教育次長】オンライン会議・運動会について説明。

〈質 疑〉

なし

【大戸井委員】土成歴史館の上の、文化講演会をしているところですが、窓はなかったですか。

【伊坂社会教育課長】窓はあります。カーテンを開けたらあります。

【大戸井委員】高校の説明会をしたようです。土成地区で土成中学校の生徒さんが対象で、場所がそこだと聞きました。申し込みなので参加者数はわかりませんが、親子でも来る可能性もあるので、密になったり換気ができなかつたりしないのかなという心配がありましたので、お尋ねしました。

【伊坂社会教育課長】換気は完ぺきです。

【大戸井委員】良かったです。窓のイメージがなかったので。

【重清委員】カーテンで隠れているので、わかりませんよね。

【伊坂社会教育課長】眩しいので。

【阿部教育部長】開いている時が普段ありません。

【伊坂社会教育課長】グレーのカーテンがあり、それを開けるとあります。さらに奥の戸を開けると、外の空気が入ってきます。

【大戸井委員】ありがとうございました。

【高田教育長】本日の議事が全て終了したので、閉会する旨を告げる。

閉 会

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和2年8月25日

教 育 長

教育長職務代理者

委 員

委 員

委 員

委 員

教育総務課課長補佐